



麦の穂の出そろった圃場と農道を上空から撮影（小型のドローン使用）

新たな農業政策 農業と地域の関係

現在国会で進められている「食料・農業・農村基本法」の見直しがほぼ原案の通りに成立することになりそうです。この改正がこの国会で審議されることから、私たちの5か年計画も1年延長して、その結果を待つことになりました。

昭和36年に制定された農業基本法は農家の生産を拡大し、所得を増やすということが基本でした。しかし、農業人口は年々減少し、若い労働力は都会に異動してしまうという皮肉な結果になってしまいました。

その間諸施策が手当てされてきました

が、基本的な見直しが必要だということになり今回の改正に至ったということとです。

報道では「食料安全保障」ということが盛んに言われています。世界人口の増加や食糧生産の不安定化によって、今までのように自由に手に入らなくなってくることへの備えとして常に考えておくというものです。

また環境にやさしい業界を目指すこと、ICTなど新たな技術の導入でより生産性の高いものを目指すこと、農村・農業に関わる人材を増やし、農村・農業インフラを維持することも上げられています。

八方原地区では、農業法人の設立、

農地の集約化、農用機械の大型化効率化が年々進んでいます。耕作放棄地もありません。

これからは産業としての農業を目指していくことになるのではないのでしょうか。より環境負荷の少ない、地域と非農業者と共存できるような体制が必要になってきます。ある意味では「八方原は農家の地区だから」という甘えは許されなくなるかもしれません。

実際にこの地区も住民の大半は非農家ですし、現役世代で農業を専業にしている人はいません。それらの状況を踏まえて、農業が魅力ある産業となれるように育て行く必要があるということです。

農事組合法人八方原の倉庫が拡張

農事組合法人八方原の営農倉庫が拡張されました。建物前の作業広場の上に差し掛け屋根を追加したものです。

法人ではトラクター、田植え機、コンバインなど大型機械が10台以上あり、分散して保管しています。作業の都合では格納することが難しい場合もあります。

今後は一時的にこの屋根の下で保管することもあるかもしれません。



倉庫の東側に大きく張り出した屋根

自治会総会で全ての議案が承認

令和6年度の八方原自治会総会が4月14日、八方原公民館で招集され、全ての議案について審査の上承認されました。

総会の1週間前には、役員会が開かれ、今年度の自治会運営について意見を出し合いました。従来ならこの時には活動団体の報告書が出そろっていますが、3月の総会で年度内報告書の提出は必要ないではないかという意見があり、このような形となりました。

総会では昨年度の収支が例年の1.5倍の規模になっていることが報告されました。それは災害復旧の土木工



総会には40人近い住民が参加



2・3班の集積場にあるボックス



土緊急用の土嚢を確保しておく簡易倉庫



昨年来要望していたカーブミラーの更新



誰が出したのか分からない古いPCセット

の代金が、市から補助金として自治会に支払われたもので、それらは全て工業者さんへの支払いに回りました。市が直接工事するものは、市の管理するものに限定され、地域の通路や公有地などの復旧にはこういう形となります。

令和6年度の予算としては決して楽ではないことが分かります。衛生部からの要望で可燃物の収集ボックスの更新が最終年度となるなど、必須の事業があるからです。

しかし収入は例年と変わりませんので、一時的に非常に苦しい予算編成となります。苦肉の策として、公民館活動費が不執行のまま積み上がった資金の一部を一般会計に繰り戻してもらおうことで何とか、予算の編成ができたという状況です。

総会では発表はなかったのですが、

大きな音はおいしい知らせ



この写真を撮影した直後に「アオサギ」は獲物を捕獲

役員会では「子ども会」の石綿部長から夏休みにこどもたちだけの「サマーキャンプ」を公民館で開催したいという意見がありました。素晴らしい企画ではないでしょうか。また消防組では、防災用の土嚢を入

れる倉庫を購入されたことが発表されました。またリサイクルの場所にルール違反の古いパソコンが出ていることや、カーブミラーの更新が行なわれていることの確認がありました。

圃場では稲作の準備として耕うんが始まりました。一度にはできませんので何度かに分けて作業をします。

上の写真は草が伸びた圃場にトラクターが入って作業が始まったところです。この耕うん作業が始まると地中の虫などが掘り越されて地面に出てきます。

それを知っている鳥たちは、ディゼルエンジンの轟音にも関わらず、すぐそばまでやってきて、地表を見つめています。彼らの餌となるものが次々に掘り起こされるのを待ちます。